

Anchor's PERSON



「刺激を求め、苦労も楽しみたい——
確たる信念を武器に高みを目指します」

(株)プライム
代表取締役

會田 史門

「このままでは終われない、自分の人生を取り戻したい」——この瞬間から會田社長の再起がはじまった。

自分にできることは進んで担い、とにかく働いて、働いて、働いた。

目覚ましい実績を上げて独立を果たすと、壁にぶつかる度に乗り越えて組織を築いてきた。

他の人にとっては「壁」でも、辛酸を舐めてきた社長にとってはもはや壁ですらない。

刺激を求め、苦労を楽しみ、課題をクリアし、強い組織基盤の構築に向かう。

そこにあるのは、人生への情熱、経営者としての確たる経営方針だ。

(対談記事は*～*頁に掲載)



代表取締役
會田 史門



株式会社 プライム

〈札幌本社〉
札幌市東区中沼町 66 番 249
〈北関東営業所〉
茨城県潮来市日の出 8 丁目 14-19
〈四国営業所〉
徳島県徳島市末広町 1 丁目 1-3
京王ビル 103
〈関連会社：株式会社 山剛電気〉
北海道札幌市東区中沼町 66 番 249



URL : <https://prime-s.jp/>



立ちはだかる壁を乗り越えることで成長—— 強い組織を築きながら目標を達成していきたい

「電気と通信でつなぐ明るい未来」をミッションに掲げる『プライム』。通信インフラ設備の増強を担う通信工事業をはじめ、電気工事業、内装工事、除排雪事業を通して、社会のインフラを支えることで人と社会を明るく照らす企業だ。會田社長は、ホールディングス化によって業容拡大と組織構築、そして人材育成にも注力。本日は俳優の野村宏伸氏が、そんな社長の歩みなどを伺った。

——早速ですが、會田社長の歩みからお聞かせください。
「稼ごたい、金持ちになりたいという野心は早くからあって、「稼げる＝経営者」というイメージを漠然と持っていましたね。勝負するなら都会へ出よう、と18歳で故郷・士幌町から札幌へ出てきましたが、そこからは波瀾万丈。仕事も家もない——ホームレス生活も経験しました。——それは、驚きました！ そこから、経営者になるという夢を実現されるまでの経緯をぜひ伺いたいです。

このままでは終われない、自分の人生を取り戻さなければ、と仕事に就くことにしたんですが、その時に頼った地元の友人が働いていたのがこの業界だったんです。友人が取り計らってくれたお陰で入社することができ、携帯電話の基地局工事や電気通信工事に従事するようになりました。この仕事で人生を変えようと腹をくくって働き、5年も経たないうちに課長職に昇格し、そのうち自分で仕事を取ってくるようになったんです。会社全体の売上の倍ほどの仕事を自分で確保できるようになると、独立への自信も得られ、いよいよ自分の城を築く時かな、と。社長にきちんと相談して、独立を果たすことにしました。
——再出発を図られてからの独立は、きっと生半可な努力では実現できなかったと思います。独立されてからは、いかがでしたか。
個人事業主だった最初の3年間は大変なこともありましたが、良いことばかりが続くわけではない世の中で、誰しもが経験することです。それでも順調で、ずっと右肩上がり成長を続けています。社会の厳しさは20代前半で身を以て知り

尽くしましたから、この厳しい世の中で生き残っていくためには、闘い抜くために厳しさを受け入れる覚悟と自分を律することが必要だと考えました。それこそ、寝る間も惜しんで働きましたね。ベッドに入ると熟睡してしまうので、車中で30分だけ仮眠して再び仕事に向かうという生活を3年ほど続けました。若いからできたことですが（苦笑）。
——若さも要因ですが、それ以上に社長の氣力が素晴らしいです。
ただ、若いとはいえそんな生活はいずれ破綻してしまいますし、健全経営を目指すために見直そうと、コンプライアンスを遵守して当社と関わってくださっている方々を守りながら事業を続けていくべく、個人事業主から脱却して法人化を遂げました。それが2015年のことで、2025年で10周年を迎えることができました。
——節目となるタイミングでお会いできて光栄です。ご順調ようですが、この業界は同業他社も多いのでは？
協力会社含め毎日150名前後の人員で稼働しておりますが、ありがたいことに人材さえ確保できれば仕事はいくらでも

works

01 通信工事業

携帯電話のつながりやすさや通信速度、通信エリアといった通信品質の向上に欠かせない、通信インフラ設備の増強を行います。工事の施行を通じて通信品質を裏から支えています。

○移動体通信工事○LAN工事○光ケーブル工事○建柱工事○各種設計、施工業務○置局交渉業務○オフィスレイアウト改修工事

02 電気工事業

太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの工事のほか、オフィスビル内の電気設備の改修やLED化等の一般電気設備工事のご提案も行っております。

○店舗改修工事○住宅改修工事○太陽光発電工事○蓄電池工事○建柱工事○風力発電工事○LED化工事○各種設計、施工業務

03 内装工事

オフィスや店舗のリフォームを、ご提案から施工までワンストップでお手伝いします。

○店舗改修一式工事○住宅改修一式工事○各種設計、施工業務

04 除排雪事業

施工実績は1,000件以上！札幌市北区を中心にアパート、マンション、戸建て住宅、駐車場など確かな施工でスッキリ除排雪！定期的に排雪作業をおこなう「シーズン排雪」や、積もったときに1回だけおこなう「スポット排雪」など、雪のお悩みを解決します。是非お気軽にご相談ください！

○シーズン排雪○スポット排雪○雪下ろし○連棟契約OK

company initiatives

東北楽天ゴールデンイーグルス オフィシャルスポンサー



株式会社プライムは、東北楽天ゴールデンイーグルスを応援しています。

サステナビリティ経営方針の策定
ワーク・ライフ・バランス plus 企業認証
シーセフの活動を応援
セキュリティアクション宣言



▲北日本エリアにおける基地局設置への貢献を称える表彰

あるという状況で、携帯電話の基地局工事に留まらず、店舗や住宅の改修工事に伴う電気工事や内装工事、12月～3月は札幌市北区を中心にアパート、マンション、戸建て住宅、駐車場などの除排雪も承っています。お陰様で、人のお付き合いやネットワークを強みに、仕事の幅を広げることができました。これは両親に深く感謝していることですが、私は若いころから友人や先輩・後輩に恵まれ、良い人間関係の中で生きてきました。目上の方と接することも好きで、「お年寄りの輪の中に入っても楽しそうにしている」とよく言われたものでした。
——性別や年齢にかかわらず、自然と人が集まってくる魅力が社長にはあると思います。今後については、どのようにお考えでしょう。

2025年8月には、当社と当社の子会社である『山剛電気』の持株会社『プライムホールディングス』を設立しまし

た。除排雪事業を手掛ける別会社と不動産事業を手掛ける別会社も立ち上げており、現在、7社を経営しています。上場も視野に入れて、5年以内に年商50億円規模の会社に成長させることを目標にしており、経営者の育成にも力を入れています。最終的には私は『プライムホールディングス』の経営者として育てた人

材に各社を託したいと考えています。人を信じて任せ、みんなで強い組織とホールディングスを築いていきたいですね。私は常に刺激を求めるタイプで、立ちはだかる壁を乗り越えていくのも楽しい——まだまだ高みを目指し続けます。
——本日は、ありがとうございました。（2025年10月取材）

the life story of an entrepreneur

▼會田社長は、北海道士幌町で生まれ育ち、18歳の時に札幌へ出てきた。「稼ごたい、金持ちになりたいという野心があった」と振り返り、まだ10代だったため具体的なプランはなかったがまずは都会へと、野心を胸に札幌へ移住した。約2年、歓楽街で黒服として働いた後、縁あって店の経営も経験するが、「一生涯の仕事」としては考えられず、その世界を離れた。それが21歳の時のことだ。自身が歩むべき道を模索する社長だったが、仕事も、そして家も失う。実家からは300キロほど離れた札幌で、公園で寝泊まりする、いわゆるホームレス状態が春から秋までの数ヶ月間続いた。しかし、北海道の冬は厳しい。冬を目前にこの生活から脱却しなければと、社長は仕事に就くことを決意。その時に頼った地元の友人が携わっていたのが、通信工事業だ。当時、その会社は増員の必要がない状態だったが、友人が懸命に会社に交渉してくれたお陰で、入社が叶う。その友人は現在、社長とともに働いている。「友人のお陰でしがなく、今でも感謝している」と話す社長はそこから「もうあの生活には戻りたくない」との一心で、自分にできることを模索し、いわゆる下積みを買って出た。その先に存在するのが、経営者としての會田社長の今なのだ。



「とても楽しい、貴重なお話を伺うことができた対談でした。現在の會田社長からは全く想像できない人生物語。そのギャップに驚かされると同時に、よくぞここまで再起を遂げられたものだと頭が下がります。努力次第で人生は変えられることを、改めて教えていただきましたが、大きな目標を掲げておられますが、社長から実現されるでしょう！」野村宏伸・談